

# 静岡分苑だより

2025 冬号

だいなんごと しょうなん  
世にきたる大難事が小難に

しんこう ちから  
すむは信仰の力なりけり

出口すみ子



誠心会を中心に直会を作っていただきました  
ありがとうございました

令和六年十二月の月次祭は直心会が祭員を担当し齋主という責任のある役を務めさせて頂きました。前日の練習や当日の緊張感あふれる中での祭典では、祭員を務めた六人の連帯感を強く感じました。また、ご神書の拝読、司会、裏方で支えてくださった方々が、皆真剣に心一つにして神さまに向き合う時間だったと思います。精一杯務めさせて頂きました。ありがとうございました。

【お知らせ】 二月二十三日（日） 直心会総会  
・十時半〜 祭典／病氣平癒祈願（直会あり）  
・午後 円座の修繕／分苑清掃

直心会員以外の方も大歓迎です。直会の準備の都合上、参加希望者は直心会役員までお知らせください。病氣平癒祈願の申し込みも役員までご連絡ください。  
（直心会長 秋田昭子・文）

## 十二月次祭 直心会による祭員（）奉仕

### 令和7年度の主な予定

月日	行事	場所	備考
2月23日	直心会総会	分苑	—
3月1日～2日	東海サミット	愛知	担当：岐阜主会
3月9日	月次祭・慰霊祭	分苑	—
3月30日	祭式講習会	分苑	—
4月6日	春季大祭・観桜茶会	分苑	—
5月4日	愛善歌奉納大会	聖地	奉納曲「栄光」
5月5日	長生殿献勞奉仕	綾部	—
5月25日	宣伝使研修会	分苑	—
	錬成道場	三河	—
6月29日	祭式講習会	西部地区	—
7月27日	夏期学級	分苑	—
8月13日～15日	シン・少年祭	聖地	高校生も参加
8月31日	祭式講習会	分苑	—
10月5日	秋季大祭・慰霊祭	分苑	—
10月12日	綾の聖地 エルサレム大本歌祭り	聖地	—
11月16日	長生殿献勞奉仕	綾部	—

【編集後記】 教主さまの新年のご挨拶では毎年「あいかわりまして」と賜ります。この言葉に何を变えたら良いのかと考える中で、「ひとりひとりが心の岩戸開き」「混沌とした今こそ堂々と教えを伝えましょう」というお示しが頭に浮かびました。私たちは荒魂の勇みを奮い起こして、友人や知人、子供や孫に大本の教えをお伝えしましょう。

<訂正> 2024秋号で風炉先屏風の記事にて「炉を切っていないので、風炉先屏風を立てた部屋が茶室になります」の記載いたしました。聞き手の間違いでした。炉を切っていないことは関係ございません。訂正してお詫び申し上げます。

令和7年1月31日

発行者 大本静岡分苑

〒421-3306 富士市中之郷小池下2353-1

谷田 新樹

## 活動写真



新年祭 祭典後 百鏡かるた



1月月次祭祭典後 ミニ講話



開祖大祭 お茶席ご奉仕



関東二絃の会主催 八雲琴お弾初め会  
1/19 東京本部にて (静岡から5名参加)



長生殿献勞奉仕



直心会 懇親会

## Saluton!

こんにちば

## 志太支部



瀬戸ノ谷支部と志太支部が合併して現在の志太支部になりました。瀬戸ノ谷地区は、藤枝市北部です、志太地区は藤枝市と焼津市を併せた地域になりますので、支部の発展を願う支部名を志太支部に、ご神体は二代教主さまご染筆の瀬戸ノ谷支部のご神体を引き継ぎました、十軒の信徒で運営しています。



国道一号バイパス谷稲葉インターから五分、初夏には蛍がみられます。

月次祭は基本第一日曜日に行います、本部の大祭月は変更します。今年からは、祭員と神書拝読を当番制にしたいと思えます。玉串のシデ付けなど、皆さまに役割を担っていただき月次祭に支部の信徒全員が関わって、月次祭を盛り上げて行きたいと願っています。  
十一時から祭典、直会、ビデオニュース視聴、お茶、三時頃に中締めをします。気楽に参拝してください、大歓迎です。  
(谷田新樹・文)

## ふじのくに短歌会活動について

昨年からはまりました短歌会ですが、次のような活動を行いました。

- 【活動日】午後八時から約一時間半(オンラインにて)
- 第一回 六月二十四日 第二回 七月十八日 第三回 八月二十二日
  - 第四回 九月十九日 第五回 十月十七日 第六回 十一月二十二日
  - 第七回 十二月十九日

### 【活動内容】

事前に提出した作歌を楽天社/佐々木敏郎先生に添削していただく

### 【成果】 木の花誌に掲載

- わが膝に人工関節入れしより二ヶ月歩みぬ痛み減りつつ  
台湾へ娘らのゆく飛行機か吾が家の上を遙か過ぎ行く  
道端に幾つも積もる枯葉の山孫カサカサと踏み鳴らしをり  
縁側に白衣が二枚干されあり支部月次祭に父母の着てるし  
病棟を杖に媪の歩む脚を車椅子の父じつと見てをり  
学年ごとの持久走に出でし孫五位ゆゑ約束の焼肉ならず  
受験会場へ送りやらむとする吾を高三の吾子はすかさず断る  
茂り合ふ柝の樹の枝すつきりと間引かれ秋の空透けて見ゆ  
米不足の夏思ひつつ大祭に八雲琴「出雲の新嘗」捧ぐ  
わが母に誕生祝を告げあつはづむ受話器の声に癒さる  
晩秋の天王平に登り来ぬ色鮮やかなもみぢ葉踏みて  
直心会員吾ら分苑月次祭仕へぬ六人心合はせて  
今月の祭員は直心会員ゆゑ吾は友らと直会作る  
同じ齢の友唐突に逝きましし招魂式にひたに祈りぬ  
前日より練習してこし直心会の人らが月次祭を仕へぬ  
祈念碑の祭典始まる香良洲神社の下足係を妻と奉仕す
- 【抱負】十月に行われるエルサレム歌祭りに献詠歌を出す  
今年もよろしくお願いいたします。  
(名古屋和泉・文)
- 田中文子
  - 奥村優美子
  - 鈴木はるみ
  - 谷田淳子
  - 名古屋和泉
  - 齋藤雅美
  - 小谷いずみ
  - 川村祐司
  - 谷田阿井子
  - 井村春子
  - 井村浩仁朗
  - 秋田昭子
  - 谷田新樹
  - 駒形康信
  - 宮嶋政幸
  - 小谷徳生

## 中学生研修会に参加しました

十二月二十七日〜二十九日に、綾部・亀岡両聖地にて中学生研修会が開催されました。静岡から参加された尾山勇太郎君に感想をうかがいました。



おやまゆうたろう  
尾山勇太郎さん

大本が掲げるテーマは平和であることがわかりました。しかし、この世界では多くの人々が貧困や紛争などで命を落としていることもわかりました。僕としては、一度でも平和が訪れるための対策を考えていましたが、今こそ大本の祈願をすることが大切だと思いました。

## 二絃の会(たかね会)報告

昨年は若宮先生に六月、十一月と静岡分苑にてお稽古をしていただきました。それ以外では通常、第二土曜日に静岡分苑で、安国分所、志太支部で月一回お稽古をしています。  
春季大祭では「春の調べ」、秋季大祭では「出雲の新嘗」を奉納させていただきました。  
(谷田阿井子・文)